

氏名	篠原純史	部署	社会福祉子ども学科	職名	准教授
研究分野	医療ソーシャルワーク				
学位	修士（健康福祉科学）				
学歴	2003年埼玉県立大学保健医療福祉学部社会福祉学科卒業、2018年埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻健康福祉科学専修博士前期課程修了				
経歴	2003年国立高崎病院 医療社会事業専門員、2012年国立病院機構高崎総合医療センター 医療社会事業専門職、2014年同センター 主任医療社会事業専門職、2015年同センター ソーシャルワーク室長、2022年文京学院大学人間学部人間福祉学科 准教授、2025年埼玉県立大学保健医療福祉学部社会福祉子ども学科 准教授				
所属学会（役職）	日本社会福祉学会、日本保健医療社会福祉学会、日本臨床救急医学会、日本災害医学会、日本地域福祉学会				

【2025年度実績】

1. 研究業績							
(1) 著作(著書及びその他の著作物)							
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数	著者、編者名	発行等年月	
1	令和6年能登半島地震1.5次避難所における医療ソーシャルワーカー活動報告書	共著	なし	公益社団法人日本医療ソーシャルワーカー協会、100ページ	伊藤隆博、今尾顕太郎、岡村紀宏、小川晋平、河原久美子、西念奈津江、篠原純史、野口百香、野田智子、中辻康博、中本富美、林真紀、原田とも子、和田康彦	2025.6	
(2) 論文							
	論文の名称	単・共	査読	IF対象誌	雑誌名、巻（号）、開始-終了ページ	著者、編者名	発表等年月
1	医療ソーシャルワーカー養成における連携教育プログラムの開発研究-大学と医療機関の協働による人材養成とマネジメント力向上の取り組み-（2）	共著	なし		文京学院大学総合研究所紀要、(26)、149-155	篠原純史、鳥羽美香、秋山愛	2026.3
2	社会福祉士養成課程における災害時支援に関するプログラムの開発研究	共著	なし		文京学院大学総合研究所紀要、(26)、157-162	中島修、平野裕司、篠原純史、大竹宏和、鈴木幸一	2026.3
3	国家試験対策における教職協働の取り組み2～卒業生への受験サポート体制の試み～	共著	なし		文京学院大学総合研究所紀要、(26)、299-303	青木通、安藤美樹、今崎常秀、梶原隆之、金子恵美、篠原純史、高橋明美、田嶋英行、出村早苗、鳥羽美香、中島修、長竹教夫、奈良環、平野裕司、高野希代実、飯塚佳恵、春原未沙季、大日方絵美	2026.3
4	在校生・卒業生と創造する被災地での学びを福祉につなげる教育力（共育力）強化改革	共著	なし		文京学院大学総合研究所紀要、(26)、313-316	中島修、平野裕司、篠原純史、青木通、安藤美樹、今崎常秀、梶原隆之、金子恵美、高橋明美、田嶋英行、出村早苗、鳥羽美香、長竹教夫、奈良環、三好千浪、吉田有里奈	2026.3
(3) 学会発表							
	学会発表の演題	単・共	学会名、開催都市	発表者（発表者は○印）	発表等年月		
1	令和6年能登半島地震1.5次避難所における退所支援の必要性についての考察 その1	共同	第31回日本災害医学会総会・学術集会、新潟市	○中辻康博、原田とも子、河原久美子、林真紀、伊藤隆博、篠原純史、今尾顕太郎	2026.3		

2	令和6年能登半島地震1.5次避難所における退所支援の必要性についての考察　その2—支援対象者のスクリーニング	共同	第31回日本災害医学会総会・学術集会、新潟市	○原田とも子、河原久美子、林真紀、中辻康博、伊藤隆博、篠原純史、今尾顕太郎	2026.3
3	災害時に求められる医療ソーシャルワーカーの役割—1.5次避難所現地責任者の実践分析から教育的示唆へ—	共同	第31回日本災害医学会総会・学術集会、新潟市	○伊藤隆博、篠原純史、今尾顕太郎、林真紀、河原久美子、中辻康博、原田とも子	2026.3
(4) その他					
	名称	単・共	発表場所等	発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	該当なし				
2. 競争的資金等の研究					
	競争的資金等の名称		研究名	研究代表者・研究分担者の別	研究期間
1	該当なし				
3. 教育業績					
(1) 講義					
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）	
1	医療福祉論	○	15	保健医療の動向や保健医療制度を踏まえ、求められる保健医療領域におけるソーシャルワークの機能や役割、他専門職の機能や役割、連携・協働の実際とそのあり方について講義をした。	
2	ソーシャルワーク特論Ⅰ	○	15	「医療福祉論」で学んだ基本的な知識をもとに、医療機関におけるソーシャルワーク実践について、講義形式に加えて、アクティブ・ラーニングの形式で、個人ワークやグループワークを行った。	
3	ソーシャルワークの理論と方法（専門）Ⅰ	○	15	ソーシャルワークにおける援助関係の形成、ネットワークの形成、総合的かつ包括的な支援の実際について、講義形式に加えて、アクティブ・ラーニングの形式で、個人ワークやグループワークを行った。	
(2) 演習					
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）	
1	ソーシャルワーク演習Ⅱ		15	ソーシャルワークの援助過程において用いる技術の習得に向けて、面接技術（面接の準備、面接の導入と展開、ロールプレイ）について演習を行った。	
2	社会福祉専門演習Ⅱ		15	医療ソーシャルワークに関する理論と実践を総合的に探究するために、ゼミ生同士のディスカッション、病院見学、MSW（卒業生）との交流等を実施した。	
(3) 実習					
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）	
1	ソーシャルワーク実習指導Ⅱ		15	ソーシャルワーク実習Ⅰの事後指導、ソーシャルワーク実習Ⅱの事前指導および事後指導、ソーシャルワーク実習Ⅲに向けた事前指導を行った。	
2	ソーシャルワーク実習指導Ⅲ		15	ソーシャルワーク実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲの事後指導を行った。	
3	ソーシャルワーク実習Ⅱ		8日間	実習施設都（特別養護老人ホームや介護老人保健施設等）の連絡・調整、実習中の実習巡回を行った。	
4	ソーシャルワーク実習Ⅲ		8日間	実習機関（福祉事務所や社会福祉協議会等）との連絡・調整、実習中の実習巡回を行った。	

5	IPW実習		4日間	IPW実習に向けた実習施設（介護老人保健施設）との連絡・調整、ファシリテーションを行った。	
6	共生社会実習Ⅱ		5日間	医療機関での実習を希望する3年生への事前指導、巡回指導を行った。 また、実習施設（医療機関）との連絡・調整を行った。	
(4) 論文指導					
	対象		期間	主指導・副指導の別及び指導人数	
1	該当なし			主指導 0名	副指導 0名
(5) その他					
	名称		期間	概要（教育内容・方法等において工夫した点）	
1	文京学院大学人間学部 非常勤講師		2025.4～2026.3	「保健医療と福祉」「メディカルソーシャルワーク論」「スペシフィック・ソーシャルワーク特論Ⅰ」を担当した。	
2	文京学院大学保健医療技術学部 非常勤講師		2025.6	「チーム医療概論」において1コマ担当した。	
3	文京学院大学大学院福祉医療マネジメント研究科 非常勤講師		2025.4～2026.3	「ソーシャルワークの理論と実際」「ソーシャルワークの基盤と展開」「メディカルソーシャルワーク論」「スーパービジョンの理論と展開」を担当した。	
4. 社会貢献活動					
(1) 講演会、研修会、公開講座等の講師					
	講演会、研修会、公開講座等の名称		主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月
1	令和7年度彩の国あんしんセーフティネット事業 担当相談員養成研修		埼玉県社会福祉協議会	「年金制度、医療保険制度の理解」	2025.4
2	令和7年度（第9回）救急認定ソーシャルワーカー認定研修		救急認定ソーシャルワーカー認定機構	「救急認定ソーシャルワーク概論」	2025.11
3	令和7年度地域共生社会の実現に向けた研修会		越谷市	「包括的な支援体制について」	2026.1
(2) 国、自治体、学術団体等における委員等					
	国、自治体、学術団体等の名称			委員等の名称	任期
1	救急認定ソーシャルワーカー認定機構			副代表理事	2025.4～2027.9
2	救急認定ソーシャルワーカー認定機構			研修テキスト作成委員会 委員	2025.4～2027.9
3	公益社団法人日本医療ソーシャルワーカー協会			業務執行理事	2023.6～2025.6
4	公益社団法人日本医療ソーシャルワーカー協会			災害支援活動「1.5次避難所活動グループ」グループ員	2025.9～2026.3
5	一般社団法人群馬県医療ソーシャルワーカー協会			スーパービジョン委員会 委員長	2025.5～2026.5

6	埼玉県福祉部地域包括ケア課		市町村総合相談支援体制構築推進部会員兼アドバイザー	2024.5～2026.4
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称		内容	年月
1	該当なし			
(4) その他				
	項目	相手方等	内容	期間
1	該当なし			
5. 学内運営				
	項目	内容		期間
1	学科等における委員会等	公立大学協会社会福祉系部会担当。本学における承合事項への回答を取りまとめ、2025年度公大協社会福祉学系部会連絡会に参加した。		2025.4～2026.3
2	学科等における委員会等	2025年度社会福祉士実習指導者講習会「実習スーパービジョン論（演習）」を担当した。2026年度と同講習会開催に向けた企画を行った。		2025.7
3	学科等における委員会等	卒業生（同窓会・ホームカミング）担当。「災害時に私たちができることを話し合おう」をテーマにホームカミングの企画・運営を行った。		2025.10
4	学科等における委員会等	社会福祉士国家試験対策講座「保健医療と福祉」を担当した。		2025.12
5	大学広報活動	オープンキャンパスにて「病院で働く福祉の仕事～人を支える医療ソーシャルワーク入門～」をテーマに模擬講義を行った。		2025.6
6	学生支援	4年次学年担当。学年担当として、卒業研究報告会および社会福祉学専攻学位授与式の企画・運営を行った。		2025.4～2026.3
7	学生支援	3年次ゼミ生に対して、学生相談・進路相談を行った。		2025.10～2026.3
6. 受賞（研究、教育、社会貢献活動に関するもの）				
	受賞名		主催	受賞年月
1	該当なし			
7. 特許の取得				
	特許名		特許番号	登録年月
1	該当なし			
8. 特記事項				
1	該当なし			